

平成28年度行政事業レビューシート（復興庁）														
事業名				三陸復興国立公園等復興事業		担当部局庁		復興庁			作成責任者			
事業開始年度		平成24年度		事業終了（予定）年度		平成32年度		担当課室		統括官付参事官（予算・会計担当）		参事官 後藤 浩平		
会計区分		東日本大震災復興特別会計												
根拠法令（具体的な条項も記載）		自然公園法第10条第1項				関係する計画、通知等		・生物多様性国家戦略2012－2020（平成24年9月28日閣議決定） ・復興への提言（平成23年6月25日） ・東日本大震災からの復興の基本方針（平成23年7月29日閣議決定） ・岩手県東日本大震災津波復興計画（平成23年8月11日） ・宮城県震災復興計画（平成23年10月19日） ・三陸復興国立公園の創設を核としたグリーン復興のビジョン（平成24年5月7日）						
主要政策・施策		観光立国				主要経費		公共事業						
事業の目的（目指す姿を簡潔に。3行程度以内）		東日本大震災により、陸中海岸国立公園の公園利用施設の多くが甚大な被害を受けたが、公園利用施設の復旧は、観光産業をはじめとした地元雇用の創出等、地域再建にも寄与するものであり、東北地方の復興のため公園利用施設の早期復旧が被災自治体等より強く求められているところ。そのため、陸中海岸国立公園の主要な利用拠点等、被災した既存利用施設の復旧整備を引き続き推進するとともに、三陸復興国立公園の集団施設地区、歩道等及び東北太平洋岸自然歩道の利用拠点における施設の整備、並びに国指定鳥獣保護区における保全事業を実施する。												
事業概要（5行程度以内。別添可）		安全・安心の観点から津波対策等の防災機能を強化しつつ、国立公園の集団施設地区、歩道等及び東北太平洋岸自然歩道の利用拠点において、被災した既存利用施設の復旧整備や、観光地の再生に資する復興のための整備を行うとともに、国指定鳥獣保護区における保全事業を実施する。												
実施方法		委託・請負												
予算額・執行額（単位：百万円）		予算の状況		25年度		26年度		27年度		28年度		29年度要求		
				当初予算		2,094		1,807		1,807		859		544
				補正予算		－		－		－		－		
				前年度から繰越し		618		1,041		1,635		2,079		－
				翌年度へ繰越し		▲ 1,041		▲ 1,635		▲ 2,087		－		
				予備費等		－		－		－		－		
		計		1,671		1,213		1,355		2,938		544		
		執行額		1,442		1,035		924						
執行率（％）		86％		85％		68％								
成果目標及び成果実績（アウトカム）		定量的な成果目標		成果指標			単位	25年度	26年度	27年度	中間目標 － 年度	目標最終年度 32 年度		
		震災前5年間の平均年間利用者数2,975千人に戻す。		三陸復興国立公園内の利用拠点（集団施設地区）年間利用者数（※平成27年度成果については集計中）		成果実績	千人	1,711	1,850	－	－	－		
						目標値	千人	2,975	2,975	2,975	－	2,975		
						達成度	％	57.5	62.2	－	－	－		
成果目標及び成果実績（アウトカム）欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙1】に記載												☐ チェック		
活動指標及び活動実績（アウトプット）		活動指標					単位	25年度	26年度	27年度	28年度活動見込			
		三陸復興国立公園利用拠点及び公園外利用拠点の整備区域数				活動実績	箇所数	3	10	12	－			
						当初見込み	箇所数	3	6	9	8			
単位当たりコスト		算出根拠					単位	25年度	26年度	27年度	28年度活動見込			
		単位当たりコスト＝X/Y X：執行額、Y：成果実績 「利用者1人あたりに係る事業費」 （成果実績＝「三陸復興国立公園」利用者数実績） （平成27年度、28年度については見込値より算出）				単位当たりコスト	千円/千円	842	559	311	988			
						計算式	執行額/成果実績	1,442,000/1,711	1,035,000/1,850	924,000/2,975	2,938,000/2,975			
平成28・29年度予算内訳（単位：百万円）	歳出予算目		28年度当初予算		29年度要求		主な増減理由							
	国立公園等整備費		800		500		残事業に必要な額を要求したことによる減額							
	国立公園等維持管理費		59		44									
	計		859		544									

政策評価、経済・財政再生アクション・プログラムとの関係	政策評価	政策	-							
		施策	5. 生物多様性の保全と自然との共生の推進							
		測定指標	定量的指標		単位	25年度	26年度	27年度	中間目標 - 年度	目標年度 32 年度
			三陸復興国立公園内の利用拠点(集団施設地区)の年間利用者数	実績値	千人	1,711	1,850	-	-	-
		目標値		千人	-	-	-	-	-	2,975
		本事業の成果と上位施策・測定指標との関係								
当該事業を通じて、国立公園事業施設の復旧・復興を図ることで、国立公園の利用の回復・増進を図る。										
事業所管部局による点検・改善										
国費投入の必要性	項 目			評 価	評価に関する説明					
	事業の目的は国民や社会のニーズを的確に反映しているか。			○	地域の重要な観光資源である三陸復興国立公園の早期復旧と新たな拠点整備であり、国による整備ニーズは高い。					
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。			○	国立公園の保護又は利用のための施設の整備・管理は、自然公園法上、国が執行することが原則となっている。					
	政策目的の達成手段として必要かつ適切な事業か。政策体系の中で優先度の高い事業か。			○	「東日本大震災からの復興の基本方針(東日本大震災復興対策本部、平成23年7月29日)」において国立公園の創設を核としたグリーン復興に位置づけられており、優先度は高い。					
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。			○	一般競争入札を原則としつつ、業務等の性質に応じて支出先を選定している。					
	一般競争入札、総合評価入札又は随意契約(企画競争)による支出のうち、一者応札又は一者応募となったものはないか。			有						
	競争性のない随意契約となったものはないか。			無						
	受益者との負担関係は妥当であるか。			-						
	単位当たりコスト等の水準は妥当か。			○	「自然公園等施設技術指針」に基づく整備が行われており、コスト等の水準は妥当である。					
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。			○	中間段階においても、一般競争入札を原則としつつ、業務等の性質に応じて支出先を選定している。					
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。			○	事業目的に合わせて支出されている。					
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)			○	入札不調により執行出来ず、不用となったため 等					
その他コスト削減や効率化に向けた工夫は行われているか。			○	「環境省公共事業コスト構造改善プログラム」に基づきコスト削減が図られている。						
事業の有効性	成果実績は成果目標に見合ったものとなっているか。			○	成果実績は成果目標と比較して、前年と同程度で推移している。					
	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。			○	「自然公園等施設技術指針」に基づく整備が行われており、低コスト化が図られている。					
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。			○	活動実績は見込みと比較して達成出来ている。					
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。			○	地域の重要な観光資源として年間利用者数は回復傾向にあり、活用が図られている。					
関連事業	関連する事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)									
	所管府省・部局名		事業番号	事業名						
点検・改善結果	点検結果	三陸地域の重要な観光資源である三陸復興国立公園の利用を早期に回復するため、主要な利用拠点等における優先度の高い事業を着実に推進している。事業の実施にあたっては、工事コスト削減に取り組んでいる。								
	改善の方向性	当該事業において、三陸地域の重要な観光資源である旧陸中海岸国立公園の主要な利用拠点等の施設を復旧することができたが、三陸復興国立公園への編入地域や東北太平洋岸自然歩道については、今後も整備が必要である。								
外部有識者の所見										
「事業内容の一部改善」 ○アウトカムとして、観光だけではなく、環境保全にかかる指標を入れるべき。 ○一者応札、高い落札率の現状を踏まえ、入札に当たってはより競争性を高める施策が必要。 ○東北新生を内外に示すシンボリックな事業であることにかんがみ、執行率を上げ、整備事業の確実な完了に努めるべき。										

行政事業レビュー推進チームの所見						
事業内容の一部改善の	平成27年度の執行率が低いこと及び平成27年度に多額の繰越を出していることを踏まえ、予算要求に当たっては予算規模の適正化を行うこと。また、支出先の選定に当たっては、競争性を確保する取組を行うこと。					
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況						
執行等改善	平成27年度の執行率が低かったのは、隣接して実施している防潮堤事業の計画変更で事業が遅延し、執行出来なかったためである。また、繰越が多かったのは、入札不調等のためである。これらの状況も踏まえ、残事業について29年度予算要求を行った。また、入札に当たってより競争性を高めるため、平成28年9月以降、公告期間の延長等を行う。その他、環境保全にかかるアウトカム指標についての検討を進める。					
備考						
関連する過去のレビューシートの事業番号						
平成22年度	-	平成23年度	-	平成24年度	134	
平成25年度	190	平成26年度	223	平成27年度	223	
資金の流れ (資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する) (単位: 百万円)	※平成27年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。					
	復興庁 924百万円 〔予算配分、事業採択、 地方事務所等への助言〕 環境省 924百万円 〔配分〕 東北地方環境事務所 791百万円 〔一般競争入札等〕 A:民間企業等 791百万円(66件) 〔調査・設計・施工等の実施 等〕 B:都道府県<2県> 133百万円 〔一般競争入札等〕 C:民間企業等 127百万円(6件) 〔調査・設計・施工等の実施 〕 〔工事の実施及び工事にかかる調査・設計 等〕 〔工事の実施及び工事にかかる調査・設計 〕 〔県 事務費 6百万円 施行確認旅費 他 〕					

費目・使途 (「資金の流れ」に おいてブロックご とに最大の金額 が支出されている 者について記載 する。費目と使途 の双方で実情が 分かるように記 載)	A.(株)住建トレーディング			B.岩手県		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	工事費	平成27年度戸倉園地ビジターセンター新築 工事	243	工事費	基石海岸園地ほか再整備(その2)工事(13- 08-007)	57.6
	計		243	計		57.6
	C.(株)明和土木			D.		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	工事費	基石海岸園地ほか再整備(その2)工事(13- 08-007)	57.6			
	計		57.6	計		0
費目・使途欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙2】に記載				☐ チェック		

支出先上位10者リスト

A.

	支 出 先	法 人 番 号	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	契約方式	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	(株)住建トレーディング	7410001001461	平成27年度戸倉園地ビクターセンター新築工事(繰越)	243	総合評価入札	1	91.2%	
2	上北建設(株)	1420001010987	平成27年度三陸復興国立公園みちのく潮風トレイル標識設置工事(繰越)	116.9	総合評価入札	4	97.4%	
3	林崎建設(株)	9400001008051	平成26年度浄土ヶ浜集団施設地区歩道・標識再整備工事(繰越)	99.9	総合評価入札	1	98.9%	
4	林崎建設(株)	9400001008051	平成27年度普代園地休憩所等整備工事(繰越)	98.3	総合評価入札	1	99.6%	
5	小岩井農牧(株)	8010001015889	平成27年度宮古姉ヶ崎集団施設地区中の浜園地落石対策工事(繰越)	73.4	総合評価入札	3	89.7%	
6	やましち建設(株)	2370501000518	平成26年度気仙沼大島野営場再整備工事(繰越)	66.3	一般競争入札	1	98.1%	
7	(株)松下設計	9030001007933	平成27年度戸倉園地ビクターセンター設計業務(繰越)	9.5	-	21	39.5%	
8	玉野総合コンサルタント(株)仙台事務所	4180001031246	平成27年度月浜園地ビクターセンター用地測量調査業務	9.5	-	1	79.4%	
9	東日本総合計画(株)仙台支店	3013301008369	平成27年度みちのく潮風トレイル(岩泉区間)測量業務(繰越)	8.7	一般競争入札	6	54.7%	
10	(株)グリーンシグマ	3110001001768	平成27年度三陸復興国立公園みちのく潮風トレイル標識整備計画等策定業務	6.8	-	6	39.2%	

B.

	支 出 先	法 人 番 号	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	契約方式	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	岩手県	4000020030007	基石海岸園地ほか再整備(その2)工事(13-08-007)	57.6	一般競争入札	1	96.7%	
2	岩手県	4000020030007	船越園地再整備工事(14-08-007)	27.5	一般競争入札	1	98.6%	
3	岩手県	4000020030007	三陸復興国立公園標識整備工事(13-08-003)	26.3	一般競争入札	7	94.5%	
4	青森県	2000020020001	階上岳山頂園地休憩所新築工事(14-08-014)	10.2	-	2	84.9%	
5	岩手県	4000020030007	船越園地施工監理業務(14-08-007)	2.6	一般競争入札	10	70.5%	
6	岩手県	4000020030007	東北太平洋岸自然歩道線道路(歩道)施工監理業務(14-08-008)	2.5	-	2	68.1%	

C

	支 出 先	法 人 番 号	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	契約方式	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	(株)明和土木	4402701000226	基石海岸園地ほか再整備(その2)工事(13-08-007)	57.6	一般競争入札	1	96.7%	
2	県南造園土木(株)	8400601000128	船越園地再整備工事(14-08-007)	27.5	一般競争入札	1	98.6%	
3	協積産業(株)	6400001000531	三陸復興国立公園標識整備工事(13-08-003)	26.3	一般競争入札	7	94.5%	

